

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370401164
事業所名	グループホーム中小田井

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	①町内会に加入し、地域のゴミ当番（資源ゴミの分別）や清掃活動・盆踊り・夏や秋の祭りに参加して近隣住民との交流を深めている。また、夏季には、ふれあいデーを施設内で企画し幼児、小学生が来所工作や駄菓子屋さんを利用者と共に楽しんでいる。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	①運営推進会議は年6回隔月に開催している。 ②家族会発足に向けての打合せ後、次月特養の施設見学を兼ねて開催出来たこと。地域包括の担当者から会議の中で、提案により職員全員によるチームで作るケアプラン作りになった事。スプリンクラー工事・かかりつけ医の件・デイホームの状況等互いに積極的な意見が話合われている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	①学区担当の保健師・地域包括と連絡取り合い、認知症予防のためにふれあい教室（ちぎり絵作成）を参画。市主催の事業所集団指導には必ず参加している。助成金の手続きに名古屋市へ出向きその折別件でも担当者と話し合っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	①運営推進会議で検討後、家族会を開催している。 ②苦情相談受付窓口が重要事項説明書に明記され、施設として受け止め対応する仕組みがある。利用者の個別の連絡ノートが用意され、家族の意見要望が書き込まれている。 ③家族向けホーム便りが年6回発行され利用者の日頃の様子が各家庭へ送られている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	○				

- 外部評価軽減要件
 - 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
 - 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
 - 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
 - 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。
- 外部評価軽減要件④における県の考え方について
外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。